

2022 年度

ニュージーランド留学報告書

実習先：ニュージーランド国立ワイカト大学

実習期間：9月17日～1月21日

新潟国際情報大学国際

国際文化学科

学籍番号：21021034

氏名：日下琳

## 目次

1. 留学先及び留学期間	2
2. 留学先概要	2
3. 留学目的	2
4. 留学内容	3
4-1. 留学のスケジュール	3
4-2. 留学の詳細	4
5. 当初目的・目標への達成度	4
6. 反省点・課題	4
7. 謝辞	5
付録：留学日誌	5

## 1. 留学先及び実習期間

留学先 ニュージーランド国立ワイカト大学

留学期間 令和4年9月17日(土)～令和5年1月21日(土)

## 2. 留学先概要

### (1)大学について

ワイカト大学は、北島の玄関都市オークランドから南へ約130kmのハミルトン市にある国立総合大学で、64ヘクタールの広大なキャンパスには3つの池があり、その周りを色とりどりの花や木々が囲む、自然と調和した素晴らしい環境にある。ワイカト大学には、80カ国から約2000人の留学生が在籍しており、各学部および国際課のスタッフはきめ細かいサポートを行っている。

### (2)大学で行われている教育について

ニュージーランド国立ワイカト大学には数多くのプログラムが提供されており、その中で我々はWPCの英語プログラムに参加した。このプログラムは初日に実施されるプレイスメント・テスト、またはIELTSスコアによって個々のレベルにあったクラスで学ぶことができます。クラスはLevel1からLevel8までの幅広いクラスが準備されています。また一般英語とアカデミック英語の2つのコースがあり自分のレベル、目的に合った環境で学ぶことができます。

## 3. 留学目的

今回の留学の目的は、大きく分けて二つある。一つ目は自身の英語力の向上である。自分自身を普段とは異なる環境においてその中で英語を使う。生きた英語に触れ、それを自身の言葉にして使うことでより一層自分の英語力に磨きがかかると考えたからだ。二つ目は学生のうちにしかできないような体験をできると思ったからである。自分の将来したいことが定まってないからこそ普段とは違う世界に触れ、そこで感じた刺激や新たに得た経験が自分の今後の考え方の影響を与えるのではないかと考えたからだ。またニュージーランドには様々な人種、移民がいるため様々な国の違いや文化をこの身で学べると思ったからだ。

#### 4. 留学内容

##### 4-1. 留学スケジュール

スケジュール

月	日(曜日)	行事
9	18(日)	到着、ホストファミリー
	20(火)	General English 開始
	25(日)	Taupo tour
10	1(土)	Hobbiton tour
	8(土)	Waitomo cave tour
	9(日)	Rotorua tour
	21(金)	Halloween party
	23(日)	Auckland
	31(月)	Academic English 開始
12	3(土)	Auckland
	10(土)	Classic Museum
	17(土)~	Christmas & New Year holiday
	19~20(月~火)	Auckland & Devonport
1	~3(火)	
	21(土)	帰国

##### 時間割

午前の授業は前半後半に分かれており、10時半頃に休憩がある。

	月	火	水	木	金
午前 9:00~12:00	General/ Academic	General/ Academic	General/ Academic	General/ Academic	General/ Academic
お昼 12:00~13:00					
午後 13:00~15:00	General/ Academic	General/ Academic	General/ Academic	General/ Academic	General/ Academic
放課後				English Club	

## 4-2. 留学の詳細

### <授業内容>

#### ・ General

主に英語の 4 技能をバランスよく学ぶことができ、スピーキングについて非常に楽しめるアクティビティばかりで楽しく英語を学べました。

#### ・ Academic

このコースでは General コースより実践的かつしっかりとした授業になり、アクティビティもより難しいものとなったが英語の上達を実感できました。

#### ・ English Club

現地の学生と交流をする場で、この機会を通して友達を作り週末や休暇中にどこか遊びに行ったり、一緒に時間を過ごす友達ができた。

## 5. 当初目的 目標への達成度

今回の留学を通して自分自身の大きな成長になったと感じています。留学当初は単に英語力の改善を目標に始まった留学だが、日々現地の人と時間を共に過ごす中で英語以外にも大切なことに気づけたと考えます。英語を話す勇気を持てたこと、様々な文化の違いを受け入れる大切さを学べたこと、そして自分の今後の生き方について大きく変わったこと。この留学だったからこそ学べたものがあつたと思います。正直目的や目標を達成したわけではないと思います。大切なことを学べた留学、今後自分ができるようになっていきたいのかをしっかりと考えさせてくれた貴重な時間だったと思います。

## 6. 反省・課題

今回の留学を振り返っての反省点は、もっと積極的に自分から英語に触れる姿勢がなかったことだと考える。休みの日や時間がある時もっと現地の人と会話をしたり、積極的にアクティビティに参加するべきだったと思う。小さなきっかけでもコミュニティーを広げより積極的に英語に取り組めばよかったと後悔をしている。この失敗から次は機会が自分の前に転がってきたら何事も挑戦してみたいなと考える。また日本では実践的な英語を学ぶ機会は少ないが、その中でも英語力の向上を目指したい。

## 7. 謝辞

今回の留学先であるニュージーランド国立ワイカト大学の皆様、エスラ先生をはじめ留学先で知り合った留学生の皆様、今回の留学に関わった関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また本学より頂いた奨学金により自身の留学がより一層よい経験となりました。誠にありがとうございます。皆様のおかげでこのニュージーランド留学が何にも代えられない経験となったことを嬉しく思います。

付録：留学日誌

<Christmas & New year Holiday>

僕たちには二週間ほどの休みがあり、それぞれが旅行に行ったり、家族と過ごしたりした。僕は友達とニュージーランド人気都市であるオークランドへ行った。そこでお土産を購入したり、フェリーに乗ったり夜の街を散策したりした。

・ニュージーランドで驚いたこと

雨が降っても傘を差さないこと

意外と時間にしっかりしているところ

同じ学年でも年が6個離れている人もいたこと

誰に話しかけてもみんな会話をしてくれること

みんな笑顔で目が合うだけで笑ってくれること

ニュージーランド留学は思ってる以上に楽しいこと

